



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121
 会長 立石 誠 幹事 平出吉範 会報委員長 宮下金俊 第2812回例会 2018.2.8 No.1475



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度RIテーマ

ROTARY :
MAKING A
DIFFERENCE

I GM夜間例会

於：だるま

I GM (Informed Group Meeting) 夜間例会

今年度2回目のI GM夜間例会をだるまに於いて、午後6時30分より、3班に分かれて開催しました。

会長談話

皆さん本日はIGM 参加ありがとうございます。またご苦労様です。

世間では、インフルエンザが大流行しており、当社でも従業員が入替わりで休んでおりました大変ですが、皆さんの元気な顔を見る事ができ、安心致しました。

さて、本日は、清水紀光情報・プログラム委員長の発案で、主に次年度に向けての要望ご意見を、3グループに分かれて話し合ってください。

皆さんの懇親、親睦を深める良い機会でもありますので、ゆっくりとお楽しみいただければと思います。時間の許す限りお楽しみください。

幹事報告 別紙をご覧ください。

ニコニコボックス 出席者全員から頂きました。

I GMの概要

テーマ1. 例会回数と開始時間について

2. 次年度への要望

(◎印：リーダー ○印：セクレタリー)

A 班 ◎赤羽弘之 ○宮澤弘明 小坂樫男 川合博 小松献臣 立石 誠 本田敏和 松崎敏彦 宮下金俊

1. 例会回数と開始時間について

【来年度の例会を減らすため月3回としたい】

- ・過去ゴルフ例会が2回/年あったが今はない。数を減らすことが目的でなく、事業計画の中で柔軟に開催する必要がある。



- ・例会回数を一旦減らすと恐らく増やすことはできないと思うので、事業計画の中で慎重に検討する必要がある。

- ・予算的には回数を減らすと固定費削減になり負担減となるので、収支には好影響である。

【例会の時間を長くして、年間の回数を減らす】

- ・会員それぞれの立場で、現役の方は時間に忙しいと言う、一線を退いた方は、時間には余裕があるなど様々な事情がある。現在でも早く終了することもあり、クラブフォーラムは短くして、卓話も合わせて行い1回にするなど、やり方の工夫は可能である。ただ、例会の時間がオーバーするとスケジュールに影響が出てくる会員もあると思う。

【食事を12:30までに済ませ、正味の例会時間を確保して回数の見直しにつなげる】

- ・以前にその方法で来た方から食事をして12:30から例会とした時期もあるが、スタートがばらばらとなる感があった。いろいろなやり方があるので、3か月程度試行して意見をもらうのも良いのではないかと

【夜間例会の回数を増やしているクラブもあるが】

- ・それぞれの都合があるので、夜間にすれば参加者が増えるばかりでもない。

【出席率の悪い人の欠席理由がわからない】

- ・ひと昔前のように出席率にこだわっていないので、欠席連絡があれば問題ないのではないかと。

2. 次年度への要望

- ・事業計画を立てて取り組んでいくに当たって、RIの本文の主旨を忘れないように考えていくことが大切であると思う。

B 班 ◎原 義美 ○矢島 勇 小河節郎
唐木 章 小林旬子 酒向邦明 増田 清
松下正博 山田 益



1. 例会回数と開始時間について

【例会回数について】

- ・今年度はゴルフ・マレット例会を廃止した。
- ・年3~4回を削減目標に休会日を設定したらどうか。
- ・工夫次第で削減は可能と考える。

【開始時間について】

- ・昼休みに参加する人もいる。会場への移動時間も勘案すると現状が妥当。
- ・夏場に早朝例会を開催しては。寺社で座禅例会等新しいことをやってみる。
- ・早朝であれば入社前で参加者が増えるのでは。

【食事について】

- ・12時頃から出席されている方もあり、来た人から食事をすれば良いのではないかと。
- ・味噌汁の配膳があるので、12:15頃から食事を始める方が良いのでは。

2. 次年度への要望について

- ・楽しい時間、有意義な時間と認識できるような工夫をして頂きたい。
- ・毎月クラブフォーラムを行っているが、見直し(削減)をしたらどうか。
- ・ソングについて、他の歌を選定して歌っていたこともあった。楽曲選定してはどうか。
- ・卓話を増やして欲しい。新入会員の卓話は人となりを理解できる機会となっている。

- ・既存会員の中にも話したい人はおり、3分間卓話を行ったらどうか。卓話をした人が次の人を指名していく。

- ・各地へ行ってロータリーバッチをしていても声を掛けられることもない。ロータリアンの連携が深まる施策を希望している。

C 班 ◎清水紀光 ○山崎秀亮 小坂栄一
唐木一平 小林孝行 橋爪利行 平出吉範
三澤清美 宮下光一



1. 例会回数と開始時間について

【食事を12:20~にして来た順に取る提案】

- ・全員で一緒の方が良いのでは。
- ・食事の時間はメンバー同士で交流になるので一緒の方が良いのでは。
- ・一度やってみて良ければ続けていくのも良い。
- ・伊那食品のスタッフさんの拘束時間が増えてしまうのでは。

【例会回数について】

- ・月3回くらいが良いのでは。
- ・今は年間42回だけれどもやらなければいけない例会を考えると削れる例会は卓話になってしまう。
- ・卓話は減らすよりむしろ増やして欲しい。
- ・異業種の方の話はもっと聞きたい。

2. 次年度への要望

- ・試しにやってみて欲しい。